

現行ビジョンの構成

第1章 はじめに

- 1 生物多様性とは
- 2 ビジョン策定の趣旨
- 3 理念

第2章 ビジョン策定にあたって

- 1 ビジョンの位置付け
- 2 目標年次
- 3 対象区域
- 4 ゾーンの設定

第3章 札幌市における生物多様性の現状と課題

- 1 自然環境
 - (1) 概要
 - (2) 生物多様性
 - ア 生態系の多様性
 - イ 種の多様性
 - ウ 遺伝子の多様性
 - (3) 各ゾーンの特徴
 - ア 山地ゾーン
 - イ 山麓ゾーン
 - ウ 市街地ゾーン
 - エ 低地ゾーン
 - オ 各ゾーンをつなぐ生態系
 - (4) 課題
 - ア 生き物の生息・生育環境の保全・創出
 - イ 外来種対策
 - ウ 遺伝子攪乱対策
- 2 社会環境
 - (1) 科学的知見の蓄積
 - (2) 野生鳥獣との共生
 - (3) 札幌市の施策
 - (4) 市民、事業者の意識と取組
 - (5) 多様な主体の連携
 - (6) 法令等による保全
- 3 課題の整理

第4章 推進する施策

- 1 基本認識
- 2 目標
- 3 施策の方向性
 - 施策の柱1 「理解する」
 - 施策の柱2 「協働する」
 - 施策の柱3 「継承する」
 - 施策の柱4 「活用する」

第5章 ビジョンの推進に向けて

- 1 本ビジョンの進め方
 - (1) 自然環境の保全
 - (2) ライフスタイルの見直し
- 2 各主体の行動
- 3 進行管理

改定ビジョンの構成案

第1章 生物多様性さっぽろビジョン改定の背景

- 1 生物多様性に関する最近の動向
- 2 これまでのビジョンに基づく取組の進捗状況
- 3 ビジョン改定の目的

第2章 現状への課題

第3章 ビジョンの位置づけ

第4章 理念

第5章 目標年次及び対象区域

第6章 札幌市の自然環境

第7章 ゾーニング

第8章 目標（あるべき姿）及び進捗管理

- 1 指標
- 2 2030年までの目標値
- 3 2050年最終目標値

第9章 施策を進めるにあたっての基本方針

第10章 指標に基づいた目標を達成するための施策

- 1 保全事業
- 2 普及啓発事業
- 3 調査事業
- 4 企業や施設との連携事業

第11章 ビジョン推進の体制と役割分担

